

5 答えを隠して学習

付箋アプリで答えを隠して提示

2 + 1 = 3
2 + 4 = 6
3 + 4 = 7
6 + 2 = 8

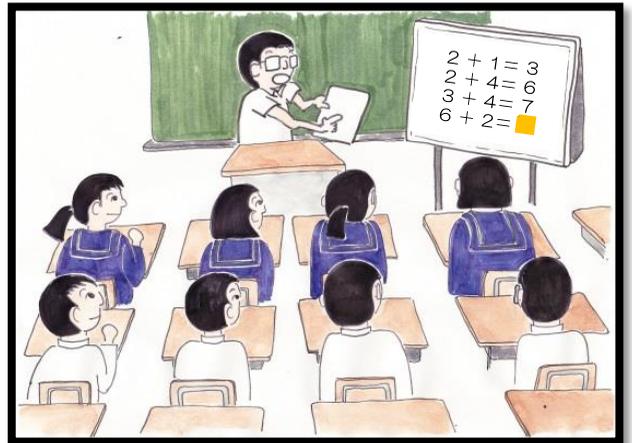
問題を作成します。

2 + 1 =
2 + 4 =
3 + 4 =
6 + 2 =

付箋を貼って答えを隠します。

2 + 1 = 3
2 + 4 =
3 + 4 =
6 + 2 =

触れるとはがせます。



計算のほかにも、漢字の読み方や復習問題など、いろいろな場面で活用できます。

準備物：タブレット端末、提示装置（プロジェクタ・デジタルテレビ）

タブレット端末活用のメリット

- ・ 教材を撮影し、その場で作成することが可能になる。
- ・ 画面に触れるだけで、付箋をはがしたり動かしたりすることができる。

備考

- ・ 文字や画像などを付箋で隠すことができるアプリがあります。

プレゼンテーションソフトで答えを隠して提示

1 - 2 =
2 - 5 =
5 - 9 =



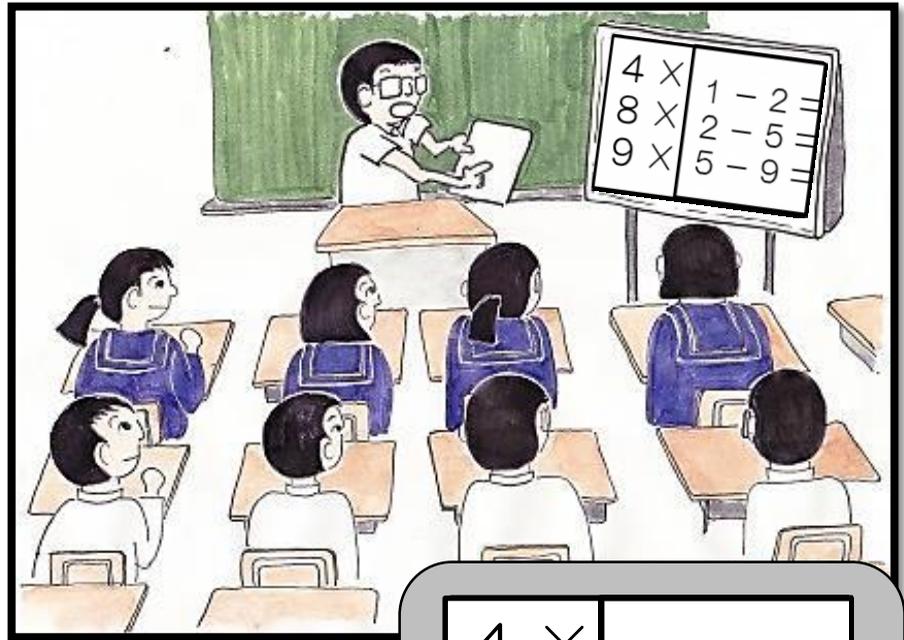
1 - 2 = -1
2 - 5 =
5 - 9 =



1 - 2 = -1
2 - 5 = -3
5 - 9 =

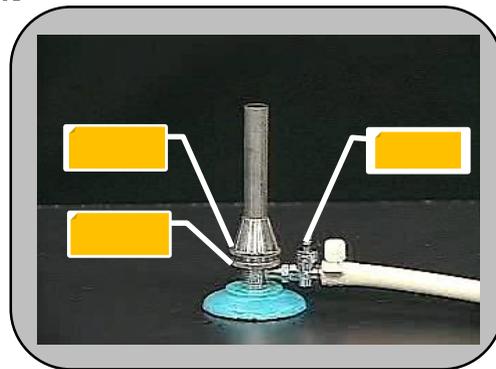
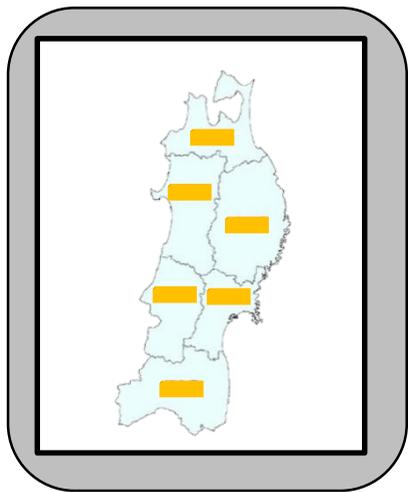


1 - 2 = -1
2 - 5 = -3
5 - 9 = -4



4 × 1 - 2 =
8 × 2 - 5 =
9 × 5 - 9 =

いろいろな学習で活用



作
文 人
案

アイデア次第で
いろいろな問題を
作成することができます。



- 次の文に入る接続詞を答えなさい。
- ① 飛行機で行くか。 _____、新幹線で行くか。
 - ② 彼は政治家としても成果を上げた。 _____、作家としても成果を上げた。

おはよう。 Good _____
こんにちは。 Good _____
こんばんは。 Good _____
おやすみなさい。 Good _____